



# 大野高校通信 飛翔

H29年度 第3号  
10月30日(月)発行  
発行責任者 校長 菅原一成

## 【里山づくり講演会】

10月4日(水) 大野高等学校体育館  
講師 微生物生態学者  
吉村文彦氏(元岩泉まつたけ研究所所長)  
演題 「人と里山とマツタケと」

3年ぶりに京都よりお招きした吉村先生のお話は、「里山とは長い年月を掛けて人間が形成してきた人工的自然であり、景観である。」「様々な恵みをもたらす里山は、生物の多様性を保全する上で重要な存在である。」「マツタケとアカマツの相利共生関係は偶然性を伴った出会いによって誕生する。」「大野高校が長い時間を掛けてマツタケの生育に適した環境を作り上げてきたことこそ、里山の恵みを再生するための貴重な活動である。」と熱く生徒たちに語りかけました。生徒たちも真剣に先生の講演に聞き入っていました。



## 【マツタケ狩り・収穫祭】

10月5日(木)、秋晴れのさわやかなこの日、今年で13回目を数える「マツタケ狩り」が久慈平岳で行われました。期待を胸に山に分け入った生徒たちは、苦戦しながらも、真剣にマツタケを探しました。果たして、当日の収穫は1本でした。今年は9月中に3本収穫していましたが合計4本となりました。今年は例年のない不作の年。それでも、手入れを続けてきたからこそ、これだけの成果があったと、吉村先生から講評を頂きました。



### (生徒感想)

実際に里山を整備したとき、マツタケを育てる大変さを知ることができたし、先輩方が受け継いできたことを自分もできて嬉しかった。マツタケは決して自分の力では育たないし、育てるために、沢山の人が協力し合って収穫までやるのが分かりました。

1年 男子

講演会や里山整備を通して、私は自然の大切さを感じた。そして、今回の収穫祭を通して、私たちは色々な方に支えられていることが分かった。里山整備の時に協力して頂いた方や舞茸ごはんを作って下さった保護者の方々など、改めて沢山の人の支えられていることに対して、感謝の気持ちを忘れずに生活していきたい。

3年 男子

## 【平成 29 年度大野高校文化祭】

テーマ「彩り」～様々な色を組み合わせ一枚の絵を描くように、大野高生一人ひとりの色を出しながら、新たな大野高校を作っていきたい～

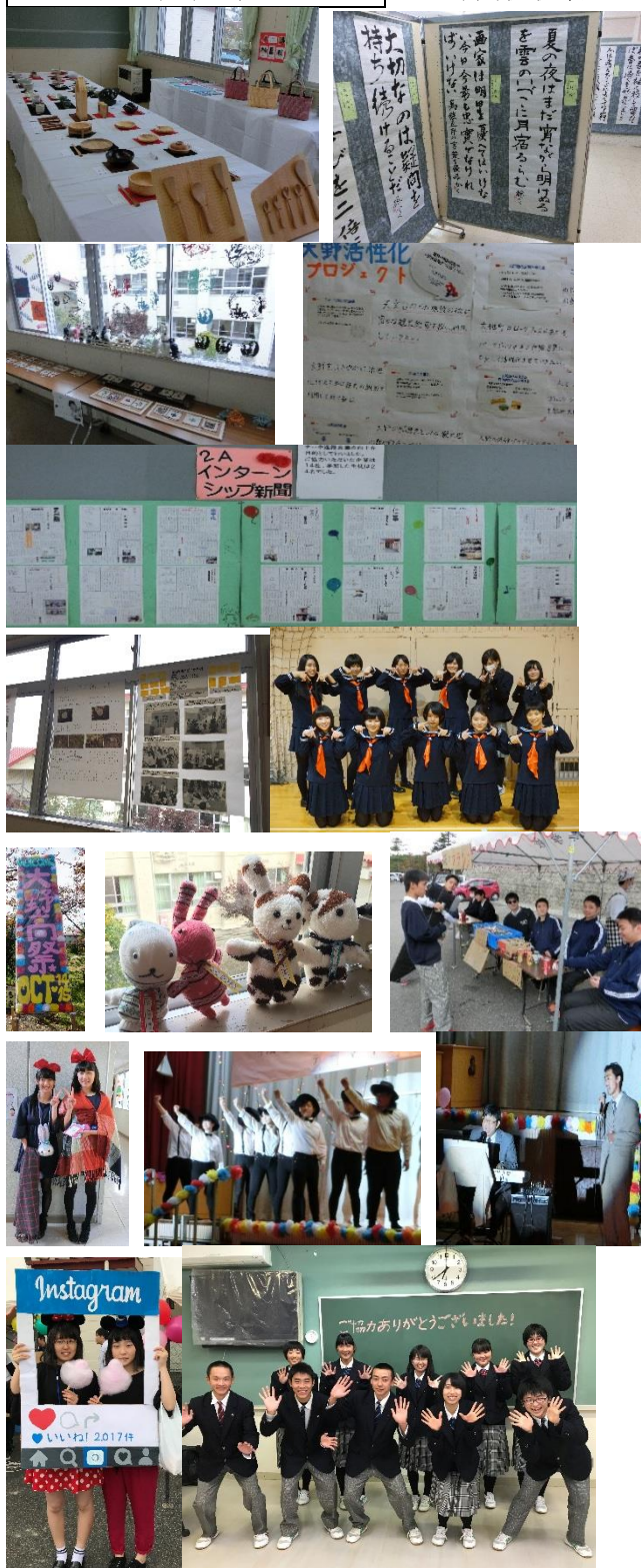
### 10月14日(土)公開日1日目 大野高校体育館



ステージ発表は、これまでの学習成果発表です。沢山の来場者にも見て頂きました。音楽発表や総合学習、個人発表などとても充実していました。



**10月15日(日)公開日2日目 大野高校校舎**



総合学習の発表や芸術選択の作品展示、家庭科の作品や文化部展示などじっくりご覧いただけましたか？

**【介護職員初任者研修始まる】**

社会福祉法人みちのく大寿会と大野高校が合同で実施する「介護職員初任者研修」の開講式が、小規模多機能ホーム「くじひら」で行われました。この講

座は、介護ニーズに応じた知識と技術を身につけ、地域に貢献できる人材の育成を目的としています。昨年から、一般の受講者と高校生の受講者が一緒に学び、介護初任者研修の資格を目指します。期間は、10月9日～1月20日まで、「くじひら」での講義と「久慈平荘」での実習が主な内容です。大野高生も意欲的な一般の受講者の方と切磋琢磨しながら福祉についての学びを深めています。



**【部活動報告】**

**全日本卓球ジュニア選手権予選**

10月9日(月) 奥州市総合体育館  
 男子 槻木澤誠也 4回戦 ベスト16  
 女子 小田日華 3回戦  
 岡堀 碧 4回戦 ベスト16

**全日本卓球予選大会**

10月21日(土) 紫波町総合体育館  
 女子ダブルス 小田・岡堀 第3位

**ソフトテニス新人大会県大会**

9月30日(土) 北上市和賀川グリーンパーク  
 男子：大野 0-3 福岡  
 女子：大野 1-2 種市・久慈工

**春高バレー久慈地区予選会**

9月28日(木) 久慈市民体育館  
 大野 0-2 久慈  
 大野 0-2 種市

**サッカーi-youth LeagueD3**

9月30日(土) 大野 2-0 福岡工  
 総合順位 8チーム中5位(6勝7敗1分け)

**高校サッカー選手権県大会**

10月13日(金) つなぎ多目的運動場  
 1回戦 大野 7-0 宮古工業  
 2回戦 大野 0-17 盛岡市立

